

令和元年 9 月 12 日

高度研究機器利用登録者各位
愛知医大職員各位

高度研究機器部門
部門長 鈴木 進

令和元年度 第三回 高度研究機器部門 論文報告会のご案内

平素は、高度研究機器部門の運営、活動についてご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
令和元年度第三回 高度研究機器部門 論文報告会を開催致しますので、ご案内申し上げます。下記参照
の程、お願い致します。Flow cytometer FACSCantoII を用いた研究成果を腎疾患・移植免疫学寄附講
座 准教授 岩崎 研太 先生 先生、泌尿器科学講座 助教 村松 洋行 先生にご講演いただきます。多数の
ご参集をお待ちしております。何卒、宜しくお願い申し上げます。

記

場所；立石プラザ 3 階ラウンジ

日時；令和元年 10 月 25 日（金）16:00-17:10

プログラム

1. 本学機器使用状況について 高度研究機器部門 鈴木 進 16:00-16:05

2. 論文報告

① 演者；腎疾患・移植免疫学寄附講座 准教授 岩崎 研太 先生 16:05-16:35

演題名；「CD40L+PD-1+濾胞性 T 細胞(Tfh)は、腎移植後の B 細胞の活性化・抗体産生における
Calcineurin 阻害薬の感受性を予測しうるバイオマーカーである」

論文；Iwasaki K, Kitahata N, Hiramitsu T, Yamamoto T, Noda T, Okada M, Narumi S, Watarai Y,
Miwa Y, Uchida K, Matsuoka Y, Horimi K, Kobayashi T. Increased CD40L+PD-1+ follicular helper
T cells (Tfh) as a biomarker for predicting calcineurin inhibitor sensitivity against Tfh-mediated
B-cell activation/antibody production after kidney transplantation. Int Immunol. 2018 Jul
24;30(8):345-355.

② 演者；泌尿器科学講座 助教 村松 洋行 先生 16:35-17:05

演題名；「前立腺癌細胞株における docetaxel と LDH 阻害薬の併用投与による抗腫瘍効果の検討」

論文；Muramatsu H, Sumitomo M, Morinaga S, Kajikawa K, Kobayashi I, Nishikawa G, Kato Y,
Watanabe M, Zennami K, Kanao K, Nakamura K, Suzuki S, Yoshikawa K. Targeting lactate
dehydrogenase-A promotes docetaxel-induced cytotoxicity predominantly in castration-resistant
prostate cancer cells. Oncol Rep. 2019 Jul;42(1):224-230